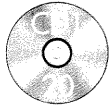


今、よろしいですか

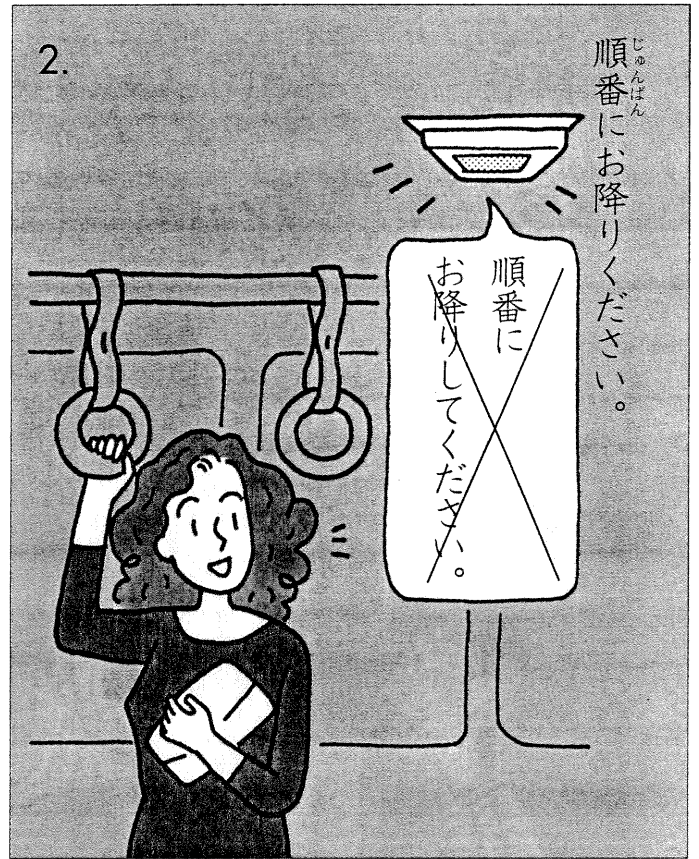
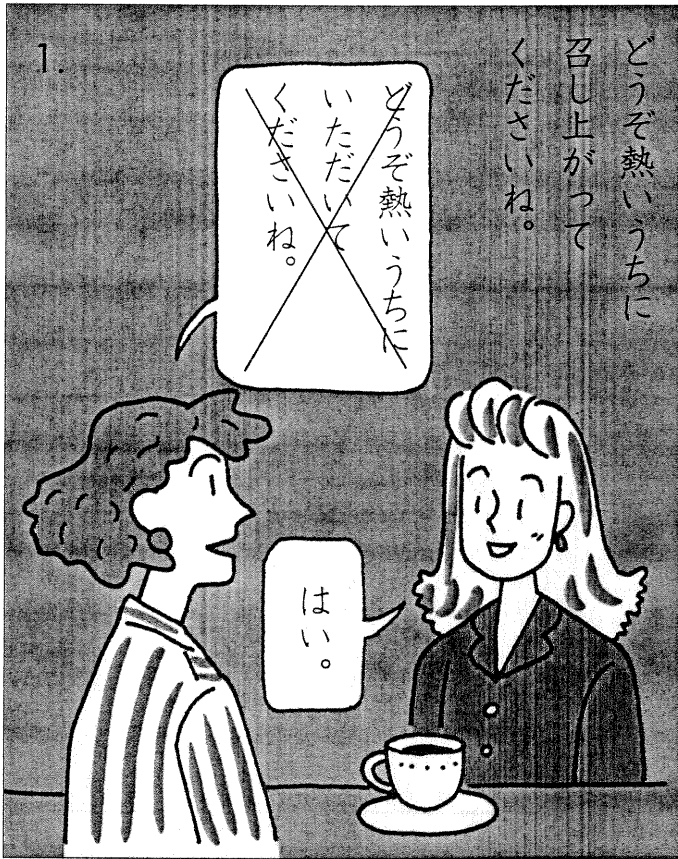
敬語が使いたかったのに、うまく使えなかったことはありませんか。

この人たちは、どんな間違いをしているのでしょうか。





間違いやすい敬語



●●●文型

1

今晚、先生のお宅にお電話してもよろしいでしょうか。

●^{めうえ}目上の人やあまり親しくない人に許可^{きょか}を求め^{もと}める

1. 学生：今日の放課後、パソコン室^{しつ}を使ってもよろしいでしょうか。
先生：ええ。5時までならいいですよ。
2. 住人^{じゅうにん}：部屋にピアノを置いてもよろしいでしょうか。
大家：ピアノはちょっと…。
3. 学生：あした会社へお電話してもよろしいでしょうか。
保証人^{ほしょうにん}：うん。かまわないよ。
4. (旅行センターで)
客：このパンフレット、いただいてもいいでしょうか。
係^{かかり}の人：どうぞ、お持ちください。

2

先輩^{だいがくいん}は大学院の試験を受けられるんですか。

●「～れる」「～られる」を使う敬語

動詞	グループ1	行く	→	行かれる
	グループ2	食べる	→	食べられる
	グループ3	就職する	→	就職される
		来る	→	来られる



1. アナウンサー：先週より^{きょうと}京都を訪問されていたイギリスのエレナ^{おうじょ}王女は、本日夜、新幹線で東京に戻^{もど}られました。
2. 学生：鈴木さん、今月の『文学』、もう読まれましたか。
鈴木(先輩)：いえ、まだなんですよ。
3. 卒業する時に^{おんし}恩師が話されたことを、私は一生^{いっしょう}忘れない。

●意味の異なる「～れる」「～られる」

- * 先生に研究室に呼ばれました。(受身)
- * 熱があるので、あしたは学校に来られないと思います。(可能)

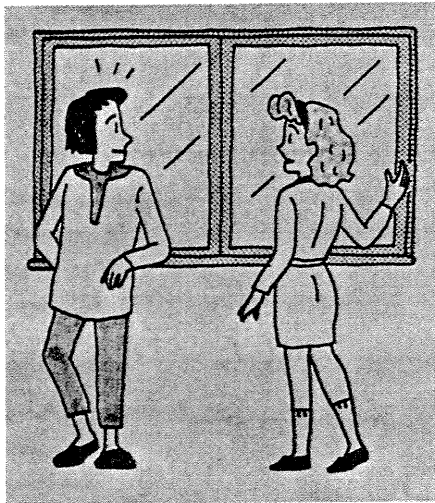
●●●練習

a 絵を見て、言ってみましょう。

例) 「あのう、
コピーを使ってもよろしいでしょうか。」



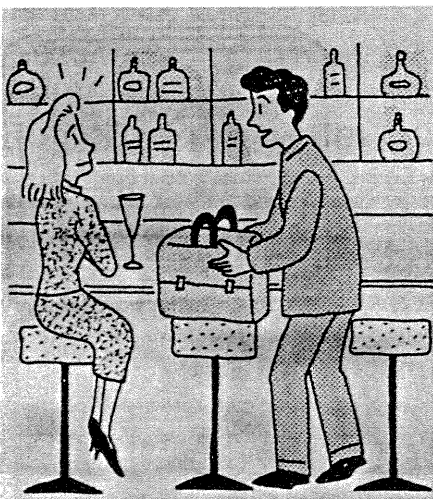
1. コピーを使う



2. 窓を開ける



3. ここに座る



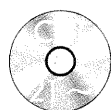
4. ここに置く



5. ここでお弁当を食べる



6. 辞書をお借りする



ちょっと見ていただけませんか

登場人物

●キムさん…日本の大学で経済を勉強している男性。25歳。

佐藤さん…キムさんと同じゼミの女性。22歳。

(電話の呼び出し音)

佐藤：はい。佐藤です。

キム：キムと申しますが、美穂さんはいらっしゃいますか。

佐藤：あ、キムさん、私です。お元気ですか。

キム：はい、おかげさまで。佐藤さんは？

佐藤：ええ、元気です。

キム：あの、今、だいじょうぶですか。

佐藤：だいじょうぶですよ。何か…。

キム：実は、夏休みにホームステイしたので、
その時お世話になったお宅に手紙を書いたんです。

佐藤：ああ、北海道のホームステイですね。

キム：はい。でも手紙はあまり書いたことがないので、自信がなくて。それで、
申し訳ないんですが、ちょっと見ていただけませんか。

佐藤：いいですよ。でも、私でいいんですか。私も手紙を書くのは苦手なんですけど。

キム：いいえ、佐藤さんはいつも丁寧な言葉を使っていらっしゃいますから。

佐藤：そんなことはありませんよ。

キム：ところで、いつお時間がありますか。

佐藤：そうですね。あしたの午後はいかがですか。

キム：午後は授業があるので…。できたら午前中がいいんですが…。すみません。

佐藤：いいですよ。じゃあ、大学の食堂で10時にお会いしましょうか。

キム：10時に、大学の食堂ですね。

佐藤：ええ。

キム：では、よろしくお願ひします。

佐藤：はい。じゃ、またあした。

キム：失礼します。



☆キムさんは、電話に出た佐藤さんにすぐお願ひをしましたか。

3

申し訳ないんですが、
ちょっと見ていただけないでしょうか/いただけませんか。

●^{めうえ}目上の人やあまり親しくない人に^{いらい}依頼する

1. 学生：すみません。この漢字の読み方を教えて
いただけないでしょうか。
先生：これは「もらう」ですよ。



2. すみません。辞書を貸していただけませんか。
3. A：じゃ、あした^{あおやまげきじょう}「青山劇場」で会いましょう。
B：あの、すみませんが、場所がよくわからないので、地図をかいて
いただけないでしょうか。
4. (駅の窓口^{まどぐち}で) 1万円札^{さつ}を、細かい^{こま}のに替^かえていただけませんか。
5. 細かい^{こま}のに替^かえてくださいませんか。

●●●表現・語句

1 でも、私でいいんですか。

1. 宅配便たくはいびんの人：宅配便たくはいびんです。印鑑いんかん、お願いします。

幸子さちこ：あら、見つからないわ。

宅配便たくはいびんの人：じゃ、サインでけっこうです。

2. A：ホームステイのお礼に何か品物を送ったほうがいいでしょうか。

B：そうですね。手紙で十分だと思いますよ。

3. 鈴木：キムさん、お忙しいところ申し訳ありませんが、ちょっと通訳をして
いただけませんか。

キム：私でよければ、喜んで。

2 できたら午前中がいいんですが…。

1. A：次のミーティングは来週の金曜日によろしいでしょうか。

B：すみません。金曜日は都合が悪いので、できたら木曜日にしていただけないでしょうか。

2. A：今度のパーティーに何人ぐらい呼ぼうか。

B：そうだなあ。何人でもいいけど、できたら男女だんじょ同じ人数にんずうがいいなあ。

3. 学生：すみませんが、この書類しよるいに学校の印鑑いんかんを押していただきたいんですが…。

教務：はい、わかりました。

学生：申し訳ないんですが、急いでいますので、できればあしたまでをお願いしたいんですが…。

●●●練習

b-1 絵を見て、言ってみましょう。

例) 「申し訳ないんですが、
ちょっと見ていただけないでしょうか。」



1. ちょっと見る



2. 留守の間、花に水をやる



3. 畳を替える



4. 提出期限ていしゅつぎげんを延ばす



5. もう少し大きいのと
取り替かえる



6. 駅からの地図をかく

b-2 次に、理由を考えて言う練習をしてみましょう。

例) 「申し訳ないんですが、旅行に行くので、留守の間、花に水をやっていただけ
ないでしょうか。」

- c あなたはどんなアパートに住みたいですか。下のカードの項目の中から、あなたの希望に○を三つつけてください。

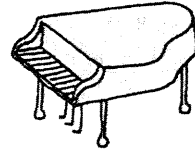


私はこんな所に住みたい

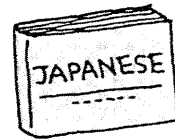
1. 猫や犬を飼^かってもいい所



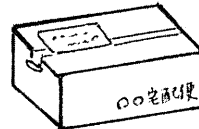
2. ピアノを置いてもいい所



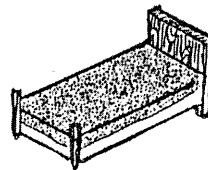
3. 大家さんが日本語を教えてくれる所



4. 大家さんが宅^{たくはいびん}配便を預かってくれる所



5. 友達を泊^とめてもいい所



つけ終わったら、次のページを開いてください。そして、あなたがアパートの大家さんだったらどんな大家さんになるか考えて、あてはまるものを三つ選んで○をつけてください。その後、ゲームをします。

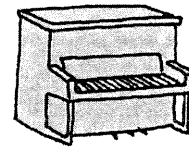


私はこんな大家です

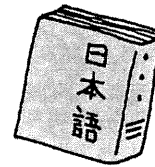
1. 猫や犬を飼^かってもいい



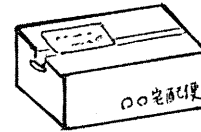
2. ピアノを置いてもいい



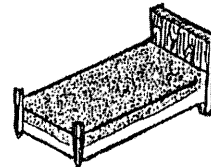
3. 外国人に日本語を教えてあげる



4. 宅配便^{たくはいびん}を預かってあげる



5. 友達^とを泊めてもいい



ゲームの手順

準備物…小さい紙を学習者数分

1. カードそれぞれに○をつけさせた後、学習者を半分に分け、片方を「部屋を借りたい人」、もう一方を「大家」にする。
2. 全員席を立たせ、「部屋を借りたい人」には、自分の書いた希望を「大家」に言わせ、「大家」にはそれに対して、自分の書いたものに従って、答えさせる。全員、一斉に行い、「部屋を借りたい人」には自分の希望になるべく近い「大家」を探すために、次々に相手を変えて交渉させる。
(主に使用する文型…文型1、3。時間…5分程度。)
3. 時間になったら、着席させ、白い紙に自分の名前と、希望する相手の名前を書かせる。
4. 教師は紙を回収し発表する。あるいは、学習者に発表させる。うまくお互いに希望が一致した人は5点もらえる。
5. 役割を交代して、同様にもう一度行わせる。

d 会話の練習をしましょう。電話で目上^{めうえ}の人に何かを頼みます。

例)

A：すみません。今、よろしいですか。

B：はい、何ですか。

A：実は、ホームステイしたお宅に手紙を書いたんです。

B：手紙ですか。

A：申し訳ないんですが、チェックしていただけないでしょうか。

B：いいですよ。

1. 宿題のレポートを書いた／チェックする
2. 着物を買った／着方を教える
3. 今度受験する学校の願書を書いた／見る
4. パソコンを買った／使い方を教える
5. 卒業後のことで悩^{なや}んでいる／相談にのる



何とさえばいいでしょうか

(大学の食堂。手紙を直した後で)

キム：今日はお忙しいところ、本当にありがとうございました。

佐藤：いいえ。何かわからないことがあったら、いつでも聞いてください。

キム：どうもありがとうございます。また、何かあったら、お願いいたします。

佐藤：そんなに、丁寧^{ていねい}に言わなくても…。

キム：えっ、そうですか。

佐藤：そうですよ。友達には、丁寧^{ていねい}に話しすぎるとかえって他人行儀^{たにんぎょうぎ}ですよ。

キム：そうですか。でも、佐藤さんも私にいつも丁寧^{ていねい}な言葉を使いますよね。

佐藤：それは、キムさんのほうが年上^{としうえ}だから…。

キム：でも、佐藤さんはゼミでは先輩ですよ。

佐藤：そうですね。じゃあ、これからお互い^{たが}に、あまり丁寧^{ていねい}な言葉は使わないようにしない？

キム：いいですね。あ、今みたいな時は、何とさえばいいでしょうか。

佐藤：「いいね。」かな。「そうだね。」って言ってもいいわよ。

キム：「いいね。」だね。

佐藤：そうそう。

キム：いろいろ教えてくれてありがとう。

今日はお礼に昼ごはんをごちそうしますよ。

佐藤：えっ、いいわよ。それに、「しますよ。」

じゃなくて「するよ。」でしょう？

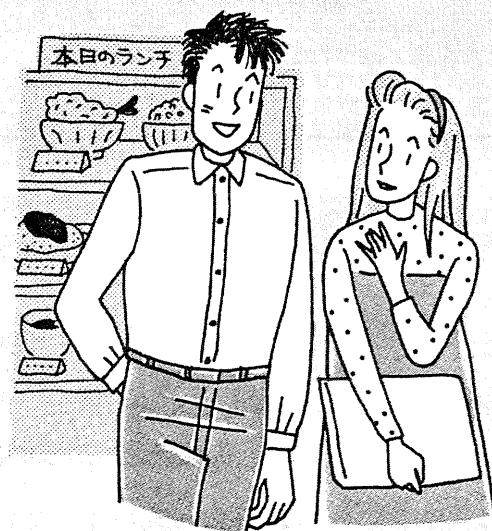
キム：ああ、そうか。とにかく、遠慮しないで。

まだ時間はあるでしょう？

佐藤：ええ、まあ。

キム：じゃあ、行きましょう。じゃなくて、行こう。

佐藤：うん。



☆どうして、キムさんと佐藤さんは丁寧^{ていねい}な言葉を使わないことにしましたか。

●●●文型

4

何と言えばいいのでしょうか。

●アドバイスを求める・する

1. A : 長い間会わなかった人に会ったら、何と言えばいいのでしょうか。
B : 「お久しぶりです。」って言えばいいんじゃないですか。
2. 学生A : 今、宿題を出しに行ったんだけど、先生がいらっしゃらなくて…。
どうしようかな。
学生B : 書き置きをすればいいんじゃない。
3. (試験の会場で)
受験生 : 受験票を忘れてしまったんです。どうすればいいのでしょうか。
係員 : じゃ、3番の窓口へ行って手続きしてください。
4. 学生 : 先生、この作文はいつまでに出せばいいのでしょうか。
先生 : 来週の月曜日までに出してください。

5

今みたいな/ (の) ような時は、何と言えばいいのでしょうか。

●例を示す

1. (病院で)
A : 今日はゆっくり寝て、おかゆやうどんのような消化のいい物を食べてください。
B : はい。どうもありがとうございました。
2. 子供 : お母さんみたいに、いつも怒ってばかりいるのは体によくないよ。
3. (スピーチの練習の後で)
A : 先生、いかがでしょうか。
B : 前よりよくなりましたね。今みたいに、ゆっくり話すといいですよ。
4. 京都へ行くのは今度で2回目だ。前に行った時みたいに、お寺ばかり見るのはやめて、いろいろな所に行ってみよう。
5. 母 : 机に足を載せるような行儀の悪いことをしてはいけませんよ。
子 : はい。

●●●表現・語句

3 何かわからないことがあったら、いつでも聞いてください。

1. 大家 : 何か困ったことがあったら、いつでも言ってくださいね。
チェン : どうもありがとうございます。
2. 良子 : 今度の日曜日、どこかへ行かない？
佐藤 : そうだね。どこかおもしろい所はないかな。
3. A : 誰か翻訳を手伝ってくれる人はいませんか。
B : 私によければ、^{よろこ}喜んでします。

4 ^{ていねい}丁寧に話すとかえって^{たにんぎょうぎ}他人行儀ですよ。

1. 暑い時に水を飲みすぎると、かえって体の^{ちやうし}調子が悪くなる。
2. A : 敬語はたくさん使ったほうがいいのでしょうか。
B : 使いすぎるとかえって^{へん}変な時もありますよ。
3. 熱があったので薬を飲んだら、かえって気分が悪くなった。
4. 時間がなかったのでタクシーに乗ったら、かえって時間がかかってしまった。

5 何と言えばいいでしょうか。
「そうだね。」って言ってもいいわよ。

1. 先生 : 高橋さんがまだ来ていませんね。
学生 : 高橋さんは、今日学校を休むと言っていました。
先生 : 富士川さんも来ていませんね。富士川さんは何て言っていましたか。
学生 : 何も言っていないでした。
2. A : 来週、弟の学校の先生に会うんだけど、何て言えばいい。
B : そうね、「いつも弟がお^{せわ}世話になっております。」でいいんじゃない？
3. 佐藤 : どこへ行こうか？
吉田 : ^{おがわ}小川さんが^{よよぎこうえん}代々木公園の桜がきれいだって言ってたわよ。
4. 吉田 : 高橋さん、遅いね。
阿部 : 今日は来られないかもしれないって言ってたよ。

6

「いいね。」かな。

1. 武 : あしたは晴れるかな。

一郎 : どうか。天気予報では晴れるって言ってたけど…。

2. ^{さちこ}幸子 : 今から行って、大丈夫かしら。

一郎 : 急げば間に合うよ。

3. A : あの、誰？

B : 顔が見えないからよくわからないけど、山本さんの^{おく}奥さんかな。

●●●練習

e 練習dでは、^{めうえ}目上の人に頼む練習をしました。今度は友達に何かを頼んでみましょう。

目上

A : すみません。今、よろしいですか。

B : はい、何ですか。

A : 実は、

ホームステイしたお宅に
手紙を書いたんです。

B : 手紙ですか。

A : 申し訳ないんですが、チェックして
いただけないでしょうか。

B : いいですよ。

友達

A : 今、いい？

B : うん、何？

A : 実は、

ホームステイしたお宅に
手紙を書いたんだ／の。

B : 手紙？

A : 悪いんだけど、

チェックしてくれる／くれない？

B : いい (わ) よ。

1. 宿題のレポートを書いた／チェックする

2. 着物を買った／着方を教える

3. 今度パソコンを買いに行く／^{いっしょ}一緒に見に行く

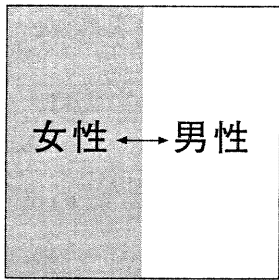
4. パソコンを買った／使い方を教える

5. 今度、長谷川さんの^{そうべつかい}送別会をする／^{しかい}司会をする

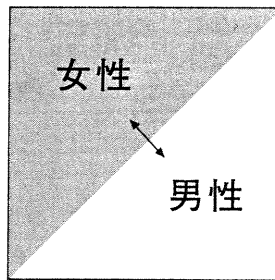


どんな関係の人たちが話しているのか考えましょう。

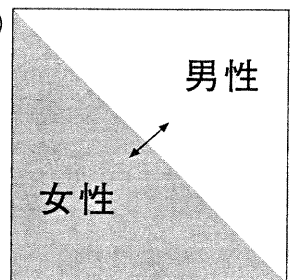
例) ()



(○)



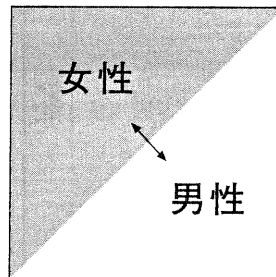
()



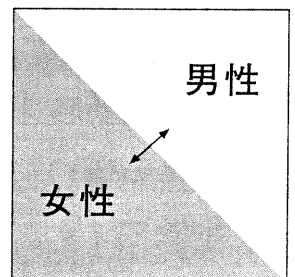
1. ()



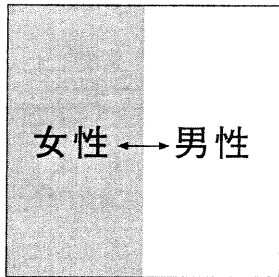
()



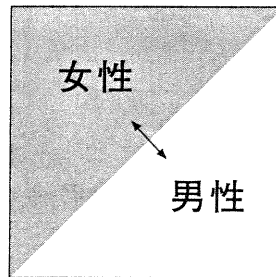
()



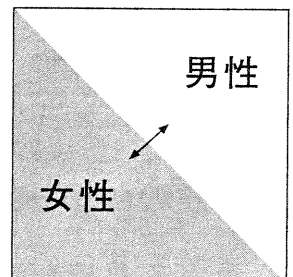
2. ()



()

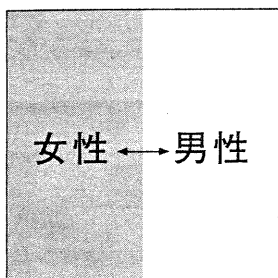


()

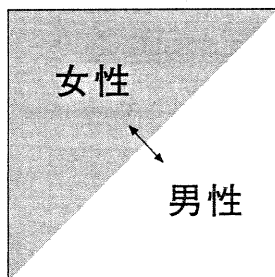


3.

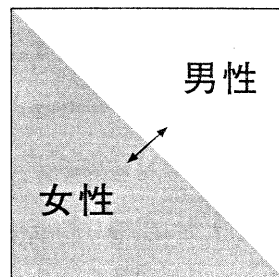
()



()

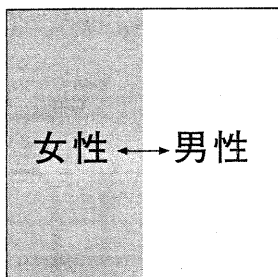


()

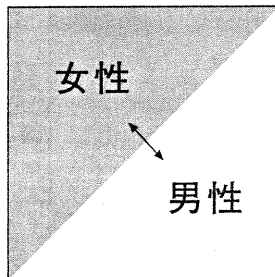


4.

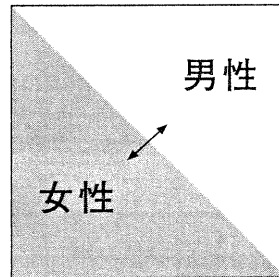
()



()

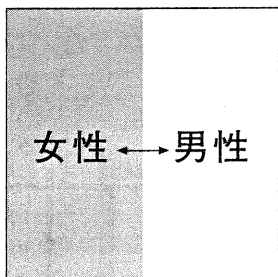


()

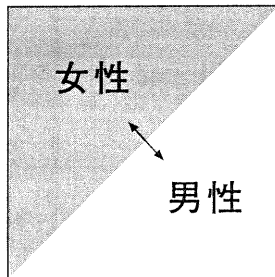


5.

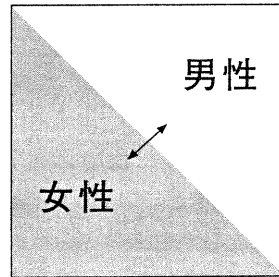
()



()

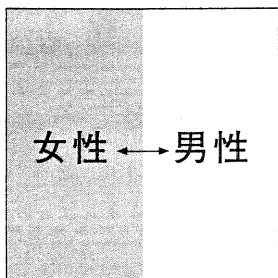


()

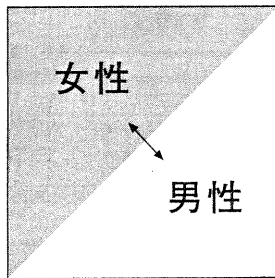


6.

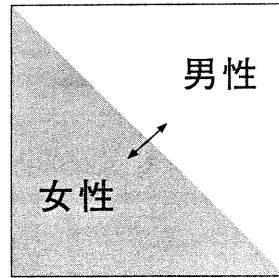
()



()



()



人に何か頼む時は、「相手に負担^{ふたん}をかけたくない」という気持ちを表現することが大切です。内容やその時の状況^{じょうきょう}に合わせて練習^あしましょう。

●話を始める

今、時間が
あるかどうか

●要件^{ようけん}を言う

理由^{りゆう}や状況^{じょうきょう}の説明

依頼^{いらい}

期限^{きげん}や時間^{じかん}について

頼んだことを
してもらう

●話を終わる

ねが
お願いの言葉

お礼の言葉

A: お忙しいところ、
ありがとうございました。

《その場^ばですぐ終わる場合》

- 例) ・図書館までの地図^{ちず}をかいてもらう
- ・参考書^{さんこうしょ}を紹介^{しょうかい}してもらう
- ・先輩^{せんぱい}の本^{ほん}を借りる

☐ = 話の終わり

AはBに頼みたいことがある

A：今、よろしいですか。

B：はい、何ですか。

B：あ、今はちょっと…。

A：それでしたら、後でまた参りますので。

B：すみません。

A：実は、ホームステイでお世話になった方に手紙を書いたんです。

B：ホームステイですか。

A：それで、申し訳ないんですが、手紙を見ていただけないでしょうか。

B：いいですよ。

A：今すぐじゃなくてもけっこうですから。

B：ああそうですか。

いつごろまでに見ればいいですか。

A：できたら、来週の水曜日ごろまでお願いします。

B：水曜日ですね。

A：佐藤さんは、いつお時間がありますか。

B：そうですね。次の土曜日の1時ごろはどうですか。

A：はい、だいじょうぶです。

B：場所はどこにしましょうか。

A：新宿駅の南口の「ドール」はいかがですか。

B：いいですよ。じゃあ、「ドール」に1時ですね。

A：はい。

A：では、お手数ですが、よろしくお願いします。

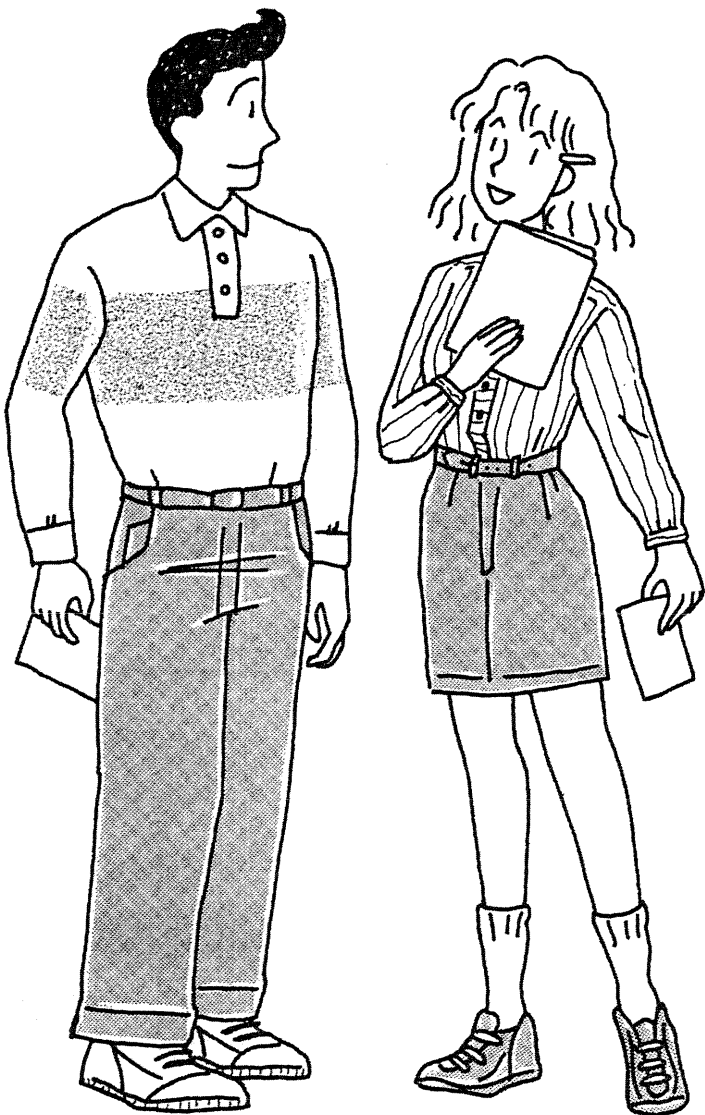
《その場で頼み、期限を決めておく場合》

- ・先生に願書をチェックしてもらう
- ・奨学金のための推薦書を書いてもらう

《後日、時間を取ってもらう場合》

- ・パソコンの使い方を教えてもらう
- ・買い物(デジタルカメラなど選ぶのが難しいもの)と一緒にいってもらう

* それではペアになって、会話をしてみましょう。一人は - **A** -、もう一人は - **B** -
を見ます。会話する時は、なるべくカードを見ないでください。
カードにスケジュールがある場合は、それをよく見て会話を進^{すす}めてください。



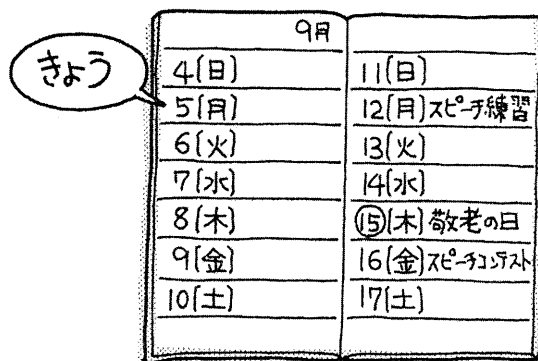
1.

あなた……日本語を勉強している学生。

話す相手^{あいて}……学校の先生。

状況^{じょうきょう}……日本語スピーチコンテストに出るためにスピーチを書いた。
学校に、そのスピーチを
持って来た。

すること……スピーチのチェックを
先生に頼む。



2.

あなた……日本に来たばかりの留学生。

話す相手^{あいて}……アパートの大家さん。

状況^{じょうきょう}……近くの図書館へ行きたいが、
行き方がわからない。

すること……大家さんに図書館までの
地図をかいてもらう。



1.

あなた……先生。

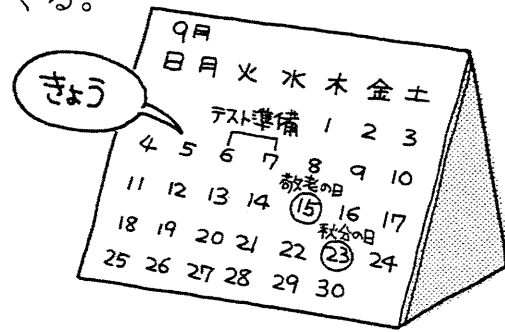
話す相手…^{あいて}日本語を勉強している学生。

状況…^{じょうきょう}学校の廊下で^{ろうか}学生が話しかけてくる。

すること…学生の頼みを聞く。

そして、いつまでに

それをしたらいいか聞く。



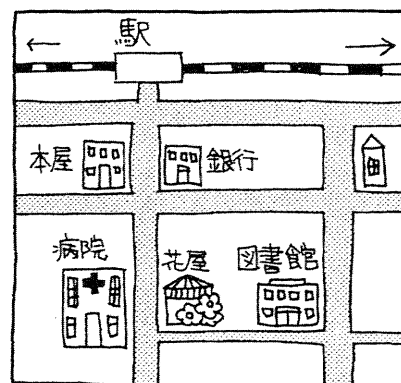
2.

あなた……アパートの大家さん。

話す相手…^{あいて}アパートに住んでいる留学生。

状況…^{じょうきょう}留学生が来て、話を始める。

すること…留学生の頼みを聞く。



3.

あなた……日本企業^{きぎょう}に就職したい留学生。

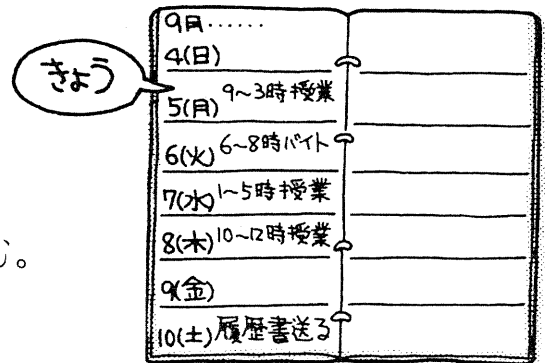
話す相手……大学^{あいて}のゼミの先輩。

状況……会社^{じょうきょう}に出す履歴書^{りれきしょ}を書いて、

今、それを持っている。

大学の構内^{こうない}で先輩に会った。

すること……履歴書^{りれきしょ}のチェックを先輩に頼む。



4.

あなた……日本の文化に興味のある会社員 (20代)。^{だい}

話す相手……知り合い^{あいて}の日本人 (50代)。^{だい}

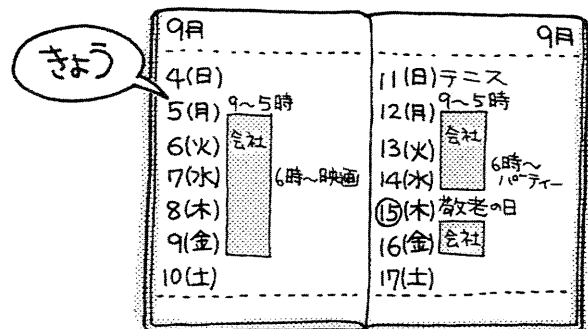
状況……高い日本茶^{ちや}をもらったが、

お茶の入れ方がわからない。

すること……電話をかけて、

お茶の入れ方を実際^{じっさい}に

見せてくれるように頼む。



3.

あなた……大学院生。

話す相手……大学のゼミの後輩。

状況……大学の構内で後輩に会った。

後輩が話し始める。

すること……後輩の頼みを聞く。

そして、その頼みを

いつまでにしたらいいか

後輩に聞く。

きょう

9月	7(水) 10~12時授業
4(日)	8(木)
5(月) 1~3時授業	9(金) 9~12時授業
6(火)	10(土)

4.

あなた……日本人の女性 (50代)。

話す相手……知り合いの外国人 (20代)。

状況……知り合いの外国人から

電話がかかってくる。

すること……その人の頼みを聞く。

そして、スケジュールを見て、

いつ会うか決める。

きょう

9月						
日	月	火	水	木	金	土
				1	2	3
4	5	6 エアロ ピクス	7	8	9	10 歌舞伎
11	12	13 エアロ ピクス	14 お花	15 敬老の日	16	17

何か伝えたいことや用事があっても、直接会って話ができないことがあります。そういう時は、「書き置きか」を残おすと便利のこです。

[I]

書き置きかの構成こうせいを見てください。

相手の名前あいて

- ・用件ようけん (何を、いつ、なぜ、など。)
- ・おわびやお願いねがのことば

日時

自分の名前

〈注意〉とても大事だいじなことは書き置きかにはしませおん。直接、話をしましおう。

大家さんへ

いなかからみかんが届いたので持ってきました。

お留守のようなので、置いて帰ります。

皆さんでおめしあがりください。

11月2日 4時

佐藤

林先生

急で申し訳ありませんが
あしたの朝、入管へ行かなくては
なりません。用事がすみ次第
なるべく早く学校へ来ます。

四月四日三時

アルンアマラホーン

[II]

書いてみましょう。

次のような場合、どう書き置きを
のこ残しますか。

1. おなかが痛いので、早退する。
2. 宿題の作文を研究室に持って
行ったが佐藤先生はいなかった。



[I]

次の質問に答えてから、下の文を読みましょう。

1. 敬語の勉強は好きですか。 はい / いいえ
2. あなたの国の敬語は日本語の敬語より複雑ですか。 はい / いいえ
3. 日本人はみんな敬語が上手だと思いますか。 はい / いいえ
4. もし敬語がなかったら、人間関係は？ 悪くなる / よくなる
5. どうしたら敬語を上手に使えるようになるでしょうか。

敬語は必要か

敬語は必要ない、人間は平等なのに敬語を使うのは変だ、と考える人がいる。また、敬語がないほうが簡単だという考えもある。確かに敬語をきちんと使うのは難しい。そのため、敬語を使わなくてはいけないような場面、つまり目上の人やよく知らない人と話す機会を避ける若者も多い。その結果、敬語がますます使えなくなる。

5

それでは、敬語はないほうがいいのか。そして、これから次第になくなっていくのだろうか。

ここに、敬語についての高校生の意識調査の結果がある。この調査によると、敬語を知ってはいるがうまく使えないという人が多いことがわかる。しかし、高校生の多くは敬語を「人間関係をうまく調整するものだから、これからの世の中にも必要である」と思っており、「相手を思いやる心から生まれるもの」ととらえている。そして、大多数の人は、敬語を知らないと困ると考えている。

この結果から考えてみると、敬語は今後もなくなるとは思えない。実際、会社などでは、新入社員の研修の時に厳しく敬語を練習させられる。また、大学の中には、いい会社に就職するために、言葉遣いのトレーニングをするところもあるそうだ。とにかく、敬語を身につけなければ社会でうまくやっていけない。では、どのようにしたら、敬語は身につくのだろうか。

敬語は机の上では勉強できない。基本だけ覚えたら、実際にどんどん使って

みることが大切だ。間違えたらどうしようと思って、引込み思案にならないで、上下関係、親疎の関係のある場に積極的に出てみたらどうだろうか。 20

ここで注意したいのは、敬語は言葉だけの問題ではない、ということである。敬語は相手に対する配慮を表わしたものだから、言葉だけではなく態度や行動にも気を配る必要がある。部屋を出る時「失礼いたします。」と言っても、ドアをバンと大きな音をたてて閉めてしまったら、いやな感じがするだろう。逆に、顔を見たらあいさつをしたり、相手の名前を覚えたりするだけで、相手に敬意が伝わり人間関係はうまくいくこともある。まずはできるところから始めてみたらどうだろうか。 25

<参考資料>

図1 敬語行動が苦手な理由

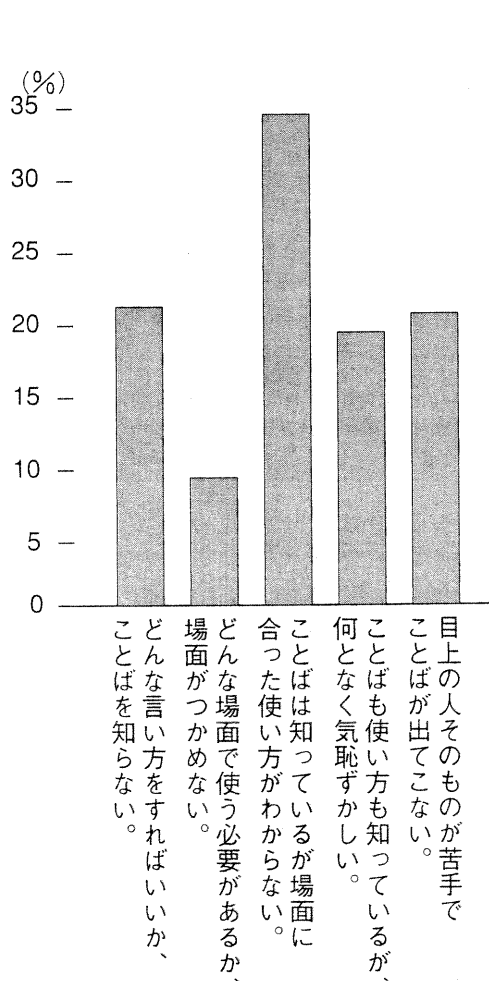
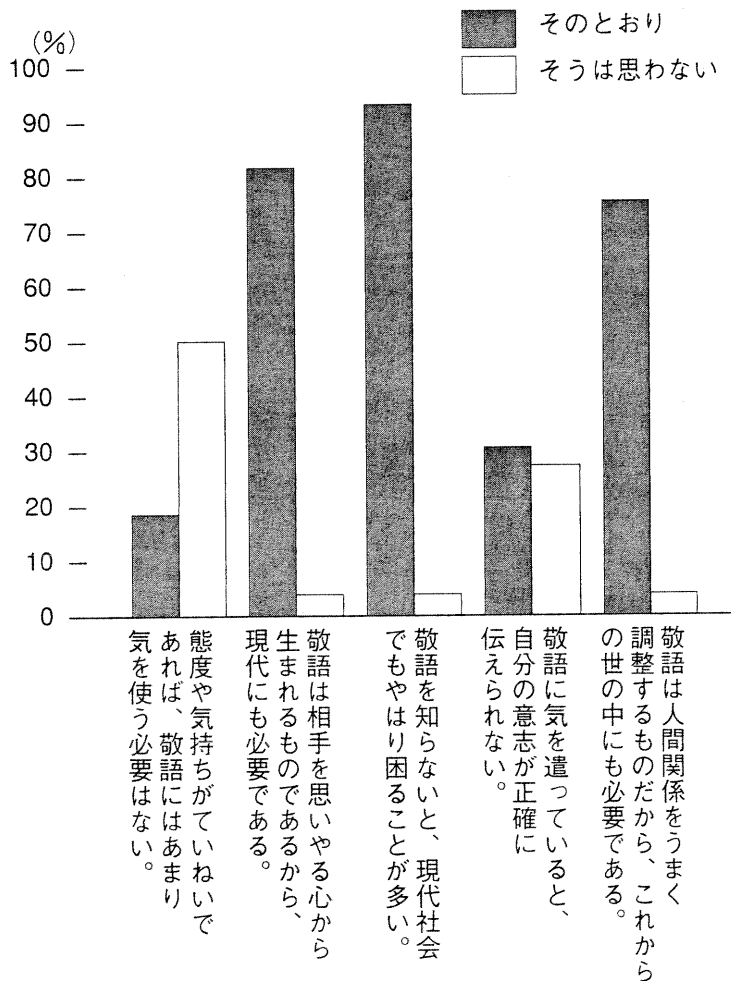


図2 敬語に関する意見



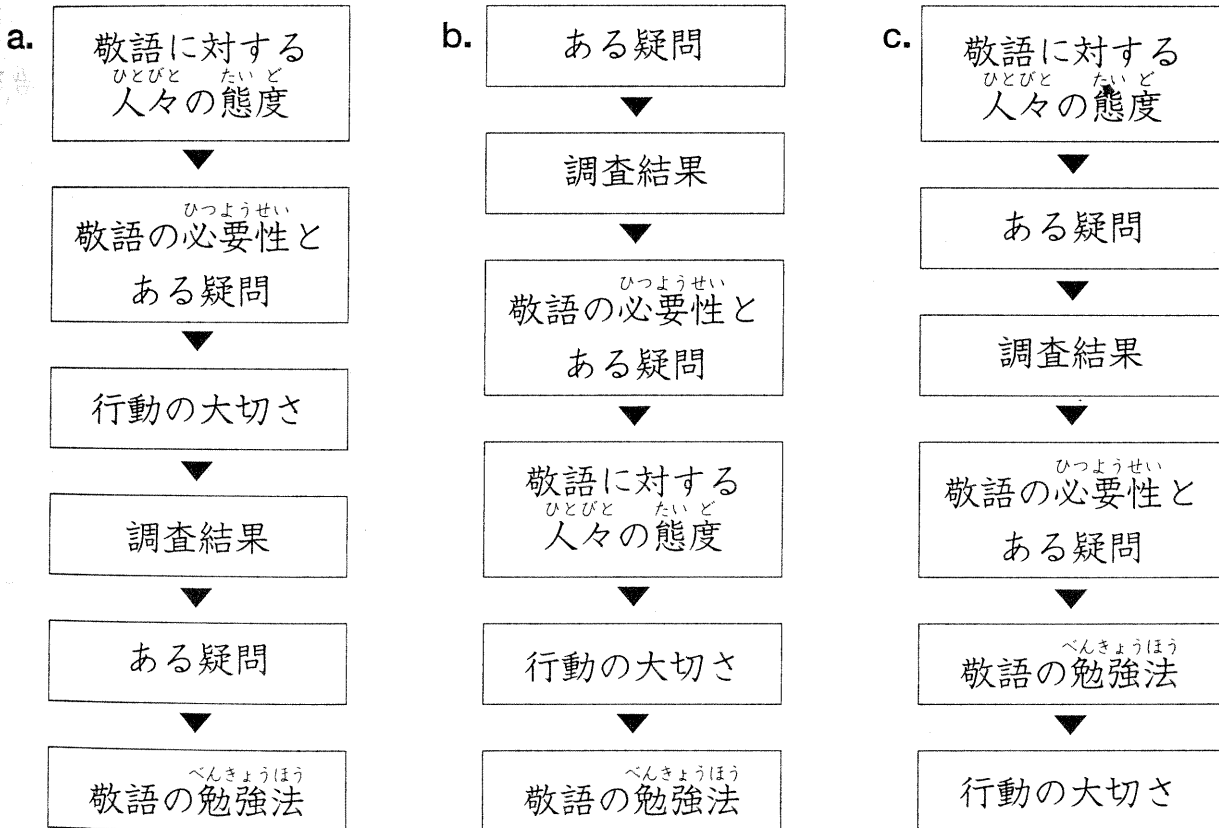
[II]

「敬語は必要か」を読んで質問に答えましょう。

1. 敬語を使えない高校生は多いですか。
2. 高校生は敬語を知らなくても大丈夫だと思っていますか。
3. 敬語はなくなるのでしょうか。
4. 敬語はどうすれば身につきますか。
5. 敬語を使う時、言葉以外に何に気をつけなくてはいいませんか。

[III]

この文章には六つの形式段落けいしきだんらくがあります。これを書いた人はどの順番じゆんばんで文章を書いたのでしょうか。



[IV]

あなたの国の敬語は難しいですか。また、いつごろから、どのようにして、敬語を身につけていきますか。クラスの友達と話し合ってみましょう。

今日の相談



私は留学生のキムです。

敬語を正しく使っているかどうか自信がないんです。



いつもどんな人と話をするんですか。



学校の同級生どうきゅうせいや、先生、先輩、アパートの大家さん、近所きんじよの人、それから、保証人ほしょうにんさんとその家族などですね。



その中で **目上**めうえ の人は。

年齢ねんれいが自分より上の人や社会的地位ちいの高い人、お世話せわになっている人など。



大家さん、保証人ほしょうにんさん、教授きょうじゆ、先輩です。この人たちと話す時は、敬語を使うようにしています。

近所きんじよの人には年上としうえの人もあるし、年下の人もあります。



普通、同級生どうきゅうせいには敬語は使わないんですね。



はい。



では、はじめて会った時から、同級生どうきゅうせいには敬語をしませんでしたか。



いいえ、**あまり親したしくない**時は敬語を使いました。



では、今はどうですか。全然ぜんぜん使いませんか。



ううん…。そうですねえ…。



^{あいて}相手が友達でも会議や研究会、大学のゼミのような 改まった場所 ^{あらた}で
^{はっぴょう}発表したり質問したりする時は敬語を使ったほうがいいですね。



そうですか。ほかには、気をつけることはありませんか。



大学の事務関係の人や、旅行会社などの窓口の人の^{まどぐち}と話す時も丁寧^{ていねい}に
 話したほうがいいですね。^{あいて}相手や場所に合わせて、言葉^{つか}を使い分けて^わください。



はい、わかりました。どうもありがとうございました。

今日のまとめ



そうか、じゃあ敬語を使うのは

人と話す時と

.....

人と話す時と

.....

で話す時か。

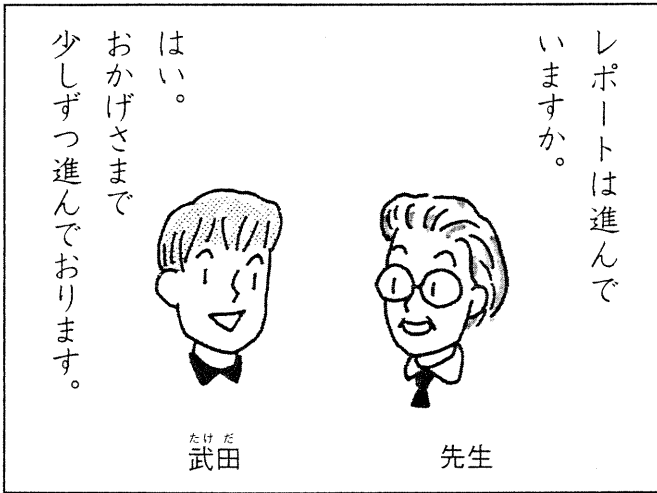
.....

*では、次に、^{じっさい}実際の会話^{ようす}の様子を見てみましょう。

●例えば、大学生の武田さんはこのように言葉を使い分けています。

A 目上の人との会話

大学で



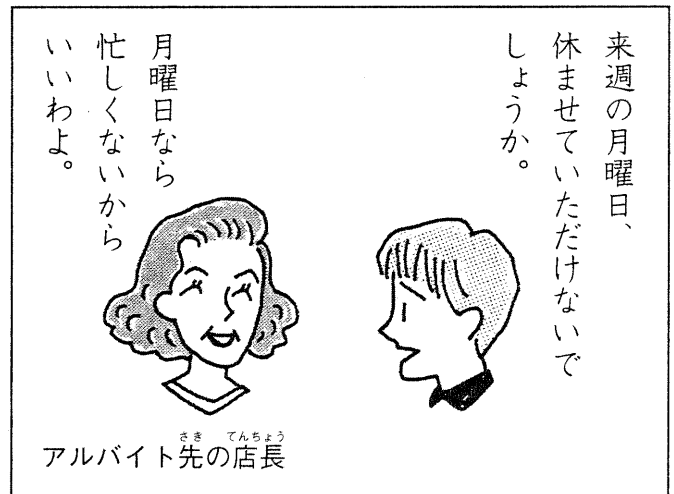
敬語を使って
丁寧ていねいに言う時

敬語を使わないとき

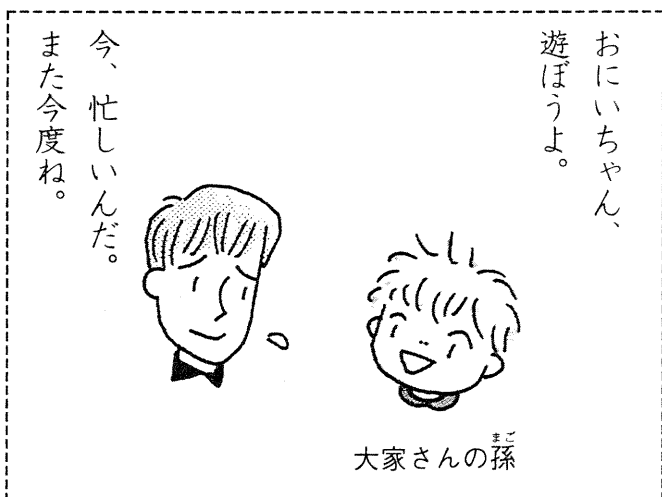
日常生活で



アルバイト先で

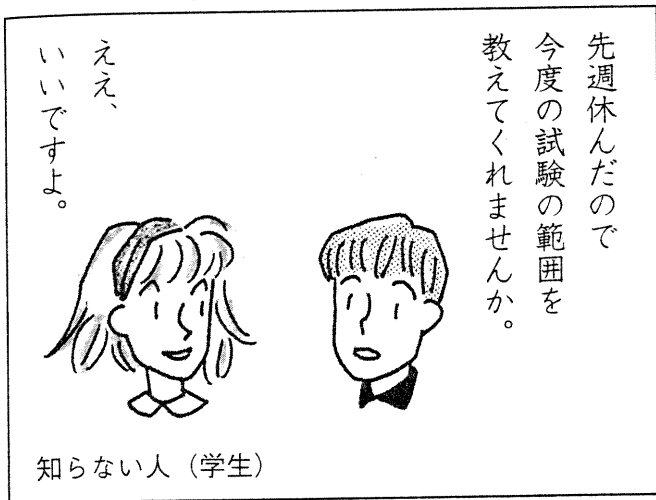


目上の人の子供



B あまり親したしくない人との会話

教室で



アルバイト先さきで

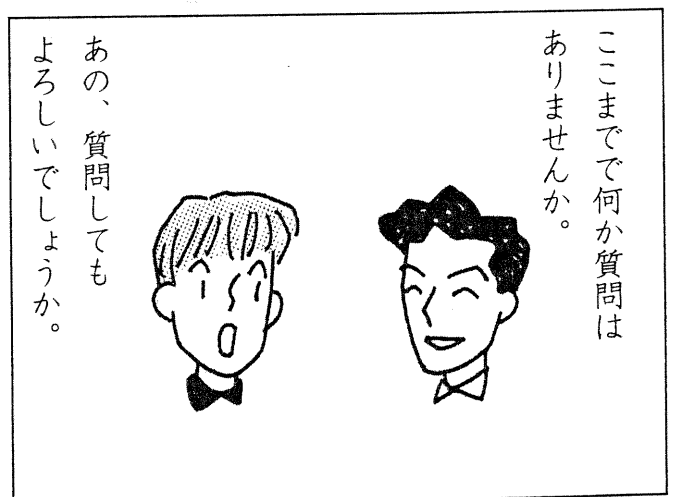


C 改あらたまった場所での会話

大学で



ゼミで



1 学校の教務課で

1 成績証明書、在学証明書などの書類や公欠届などの用紙が必要な時

- ・すみません。日本語科の4組のチッサノンですが、

[成績証明書
在学証明書] を発行していただきたいんですが。

- ・すみません。日本語科の3組のパク・ヨンイムですが、

[公欠届
長期欠席届] の用紙をいただきたいんですが。

2 何かを教えてもらいたい時

- ・すみません。日本語科の学生なんですが、卒業生で、文化コンピュータースクールに進学した人がいたら、電話番号を教えていただきたいんですが。
- ・すみません。日本語科のマリー・ジジョンラクと申しますが、ちょっと目が痛いので、近くの眼科を紹介していただけませんか。

2 近所で

1 アパートの人とはじめて会った時

- ・はじめまして。201号室に越してきたリン・ランレイです。
わからないことが多くて、いろいろとご迷惑をおかけするかもしれませんが、どうぞよろしくお願いします。

2 ルールなどを聞く時

- ・すみません。燃えないごみはいつ出せばいいのでしょうか。

3 あいさつ

- ・一か月ほど留守にしますので、よろしく願いいたします。

尊敬語

なさる
 いらっしゃる／おいでになる
 いらっしゃる／おいでになる
 いらっしゃる／おいでになる
 おっしゃる
 召し上がる
 御覧になる
 お聞きになる
 *御存じだ

お～になる
 (お待ちになる)
 ごお～なさる
 (御説明なさる)
 ～れる／～られる
 (読まれる、起きられる)

お+い形容詞／な形容詞
 (お忙しい／お元気)
 ご+な形容詞
 (御親切)

お+名詞
 (お名前)
 ご+名詞
 (御^ご専門^{せんもん})
 どなた
 お宅

動詞

する
 いる
 行く
 来る
 言う
 食べる／飲む
 見る
 聞く
 知る

<ほかの動詞>

(待つ)
 (説明する)
 (読む、起きる)

形容詞

い形容詞／な形容詞
 (忙しい／元気)
 な形容詞
 (親切)

名詞

(名前)
 (専門)
 誰
 うち

謙讓語

いたす
 おる
 参る／伺う
 参る
 申す
 いただく
 拝見する
 伺う／お聞きする
 存じる

お～する
 (お待ちする)
 ごお～する
 (御説明する)
 ごお～いたす
 (御案内いたす)

●接続詞

1 しかし (読解)

1. 私はまだ帰国したくない。しかし、父が病気なので、今年中に帰らなくては
いけない。
2. 駅からタクシーに乗ろうと思ってタクシー乗り場へ行った。しかし、いくら
待ってもタクシーは1台も来なかった。

2 そのため (読解)

1. 成田空港までのバスは遅れることが多い。そのため電車を使う人が多い。
2. 台風で電車が動かなくなった。そのため、今日の会議は中止になった。

3 それで (本文2)

1. 事故があって電車が遅れてしまいました。それで、佐藤さんは遅刻したんです。
2. 旅行に行くので、三日留守にするんです。それで、申し訳ないんですが、その
間、新聞を預かっていただけないでしょうか。

4 つまり (読解)

1. 私の兄はソーラー・カー、つまり太陽の光で動く車の研究をしている。
2. 江戸時代、名字をつけてもいいのは武士だけでした。つまり、普通の農民や
町人には名字がなかったのです。

5 では/それでは/じゃ/じゃあ (本文2, 読解)

1. 一郎さんもパーティーに行くんですか。じゃ、私も行くことにします。
2. 皆さん、ここまでの内容について何か質問はありませんか。……それでは、
10分間休憩にします。

6 ところで (本文2)

1. A: 今日、お忙しいところすみません。

B: いいえ。近くまで来る用事があったから、いいですよ。

A: そうですか。ところで、これが先日お願いした書類なんですが。

2. …戦後、日本はこのようにして成長してきました。ところで、皆さんは戦後、女性がどのように社会に進出してきたかについて御存じですか。

7 また (読解)

1. 東京には大企業が集中している。また、大学や文化施設も多い。

2. アンケートの結果、留学生寮に住んでいる人はクラス全体の30%だった。また、アパートに住んでいる人は、25%だった。



1. けさ、山手線で事故があった。()、おおぜいの学生が一時間目のテストに間に合わなかった。

2. A: このごろ、日本の生活にも慣れてきました。

B: そうですか。()、日本語学校を卒業してからどうするか、もう決めましたか。

3. 現代のサラリーマンにとって、一戸建て、() アパートやマンションではない一軒の家を持つことはとても難しい。

4. A: どこへ行きますしょうか。

B: 私は、映画が見たいです。

A: 私も見たい映画があるんです。

B: ()、映画にしましょう。

5. カタカナは外来語を表す時に使います。()、動物の鳴き声や、ものの音を表す時にも使います。

6. テストの前日、遅くまで勉強した。() 結果はあまりよくなかった。

7. 今朝、急におなかが痛くなって、外に出られなかったんです。()、遅刻してしまいました。

{ しかし そのため それで つまり じゃ ところで また }

●副詞

1 きちんと (読解)

1. 最近、あいさつがきちんとできない若者が増えてきた。
2. 使ったボールはきちんと元の所もとに返してください。

2 次第しだいに (読解)

1. ピアノの練習ははじめはつまらないと思っていたが、毎日練習していたら、次第しだいにおもしろくなってきた。
2. 子供のころは体が弱かったが、水泳を始めてから、次第しだいに丈夫じょうぶになった。

3 実際じっさい (読解)

1. 最近の若者わかものは社会のことに興味がないとよく言われているが、実際じっさい、日本の首相しゅしやうの名前が答えられない若者が多い。
2. 敬語をうまく使うのは大変だと日本人も思っている。上手に使おうと思って話をすると、実際じっさい難しい。

4 確かにたし (読解)

1. 東京は生活しにくいと聞いていましたが、確かにたし物価が高くて大変ですね。
2. 外国人とコミュニケーションするのは確かにたし難しいことですが、失敗しっばいしながらうまくなっていくのです。

5 とにかく (本文3, 読解)

1. 受験勉強は大変だが、とにかく試験は受けなくてはならないのだから、今日から勉強しよう。
2. A: 今から行って間に合うかなあ。
B: 間に合うかどうかわからないけど、とにかく行ってみようよ。

3 どんどん (読解)

1. さあ、遠慮しないでどんどん食べてください。
2. 雨が強くなって、川の水がどんどん増えた。

7 なるべく (作文)

1. 毎日なるべく復習と予習^{よしゅう}をしようと思っているが、できない日もある。
2. 今回の旅行ではなるべく安いホテルに泊まったので、あまりお金を使わなかった。

8 ますます (読解)

1. 前から相撲^{すもう}が好きだったが、実際^{じっさい}に見に行ってもますます好きになった。
2. 結婚しない女性が増えてきて、ますます子供の数が減ってきた。

9 まず (は) (読解)

1. 環境問題は世界的に考えていかななくてはいけないが、まずは、できるところから始めたらどうだろうか。
2. それでは、第一回の会議を始めますが、まず自己紹介^{ねが}をお願いします。

10 また (本文3)

1. A: 今日は長い時間おじゃましました。
B: またいらっしゃってくださいね。
2. 友達から手紙が来たので、返事を書こうと思っていたら、同じ友達からまた来た。



1. 借りた本は $\left\{ \begin{array}{l} \text{a. ほとんど} \\ \text{b. きちんと} \\ \text{c. とにかく} \end{array} \right\}$ 返してください。

2. わからないことがあったら、遠慮しないで $\left\{ \begin{array}{l} \text{a. どんどん} \\ \text{b. わざわざ} \\ \text{c. まだまだ} \end{array} \right\}$ 聞いてください。

3. はじめのころは新聞が全然^{ぜんぜん}読めなかったが、毎日読んでいたら、

$\left\{ \begin{array}{l} \text{a. きちんと} \\ \text{b. 次第に} \\ \text{c. まず} \end{array} \right\}$ 読めるようになった。

4. 友達に勧められてパソコンを買った。慣れるのに時間がかかるが、

- { a. また
b. なるべく
c. 確かに } 便利なものだ。

5. 今日から、英語学校で勉強を始めた。今日は { a. まず
b. きちんと
c. どんどん }

あいさつのし方を練習した。

6. 円高になって、日本にいる留学生の生活が { a. ますます
b. なるべく
c. まもなく }

大変になってきた。

7. 昨日買い物に行ったが、今日も { a. たびたび
b. せっかく
c. また } 行った。

8. 夜遅く、家に帰る時は、 { a. なるべく
b. ゆっくり
c. まず } 一人で歩かないほうがいい。

9. 試験に合格できるかどうかわからないが、 { a. せっかく
b. とにかく } 努力してみよう
c. 実は

と思っている。

10. おおぜいの人^{りっぱ}が彼を立派な人だと言う。

本当かと思って会ってみたら、 { a. 大部分
b. ますます
c. 実際 } とてもいい人だった。